

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 77

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	図書館整備事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	市民					
手段(方法)	図書館資料整備計画に基づき、図書館資料の整備を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	市民への図書館サービスの一環として、図書資料などの情報提供に円滑のため、図書資料の整備充実を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市立図書館条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	47	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	蔵書規模 20万冊					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	蔵書冊数	203,469冊	達成状況	101	%
	元年度実績	蔵書冊数	203,815冊	達成状況	101	%
	2年度計画	蔵書冊数	202,000冊	達成状況	-	%
	2年度実績	蔵書冊数	204,067冊	達成状況	101	%
	3年度計画	蔵書冊数	202,000冊	達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
図書購入数		5,551	5,233	5,300	4,841	5,000
視聴覚資料購入数		68	57	70	64	60
雑誌購入数		173	160	150	152	130
電子図書購入数		559	290	400	424	400
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
図書整備費		10,000,000	10,000,000	9,000,000	9,000,000	8,500,000
視聴覚資料整備費		699,893	699,887	700,000	699,908	600,000
雑誌整備費		1,533,351	1,491,862	1,400,000	1,394,777	1,300,000
電子図書整備費		1,500,000	990,255	800,000	800,000	800,000
施設整備費		2,138,400	712,800	1,000,000	880,000	1,000,000
図書館外塀改修工事			13,663,100			
財源内訳	国県支出金					
	地方債		13,600,000			
	その他					
	一般財源	15,871,644	13,957,904	12,900,000	12,774,685	12,200,000
直接事業費 総額		15,871,644	27,557,904	12,900,000	12,774,685	12,200,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	60	60	60	60	60
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	360	360	360	360	360
人件費 総額		3,588,000	3,624,000	4,074,000	4,074,000	4,074,000
総事業費 計		19,459,644	31,181,904	16,974,000	16,848,685	16,274,000
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	外塀改修工事完了及び電子図書購入費の見直しによる減				
	2年度予算と3年度予算の比較	図書館資料整備費及び施設整備費見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	図書館資料整備にかかる選書方法と利用者ニーズ
市民のニーズ・満足度	ニーズ・満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input checked="" type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="101"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	整備計画に基づき、資料の整備を行った。利用者ニーズの把握により、充実した整備を行う。
次年度予算への見直し方針	利用者ニーズの把握とともに、時節の話題やニーズに合ったコーナー等の設置を行う。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼ 計画的な資料の整備と特色ある資料収集に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 適切な図書の整備に努める。
	4年度以降の展開方針 利用者のニーズに合った図書の選定に努める。
部長の確認所見	利用者のニーズを把握した資料整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 288

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	読書活動推進事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	市民					
手段(方法)	歴史文学講座・読書講演会・おはなし会の実施、市民創作教室の開催、図書館だよりの発行など					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	各種講座・教室等の開催や図書館だよりの発行により、市民に生涯学習の機会を提供し、読書活動の推進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市立図書館条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	63	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	市民に読書を楽しむ機会を提供し、読書活動の推進と図書館利用の充実を図る。					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	講座等参加者数	2,177名	達成状況	151	%
	元年度実績	講座等参加者数	2,515名	達成状況	153	%
	2年度計画	講座等参加者数	1,445名	達成状況	-	%
	2年度実績	講座等参加者数	318名	達成状況	22	%
	3年度計画	講座等参加者数	660名	達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
歴史文学講座受講者数		267	255	150	159	150
読み聞かせ講座・読書講演会		89	411	90	48	90
おはなし会参加数		1,524	1,314	1,000	45	100
古代体験・手作り絵本教室等		226	226	70	0	70
チャレンジ読書参加数		-	255	100	103	200
朗読講座・朗読発表会		71	54	35	66	50
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
歴史文学講座		135,373	137,285	200,000	139,668	100,000
読み聞かせ講座・読書講演会		104,444	143,850	220,000	50,285	220,000
古代体験・手作り絵本教室等		76,902	76,975	80,000	0	80,000
おはなし会・図書館だより他		381,524	325,284	280,000	330,916	280,000
チャレンジ読書		-	-	20,000		10,000
朗読講座・朗読発表会		20,084	20,190	30,000	20,285	30,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	718,327	703,584	830,000	541,154	720,000
直接事業費 総額		718,327	703,584	830,000	541,154	720,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	48	48	48	48	48
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	432	432	432	576	576
人件費 総額		3,849,600	3,892,800	4,440,000	5,620,800	5,620,800
総事業費 計		4,567,927	4,596,384	5,270,000	6,161,954	6,340,800
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	新型コロナウイルス感染防止にかかる事業の中止又は縮小による減				
	2年度予算と3年度予算の比較	新型コロナウイルス感染防止にかかる講座等の見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	講座内容、開催日、講師等の選定及びボランティアの育成
市民のニーズ・満足度	ニーズ・満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
執行体制の効率性	目標達成度 22 % 理由等所見欄 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した事業もあった。 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した事業もあった。
次年度予算への見直し方針	事業の継続を図るとともに、より充実した講座内容とするよう見直しを図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	子ども読書活動推進計画に沿って、更なる読書活動の推進と学校等関係団体との連携を図る
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 市民ニーズの把握と充実した事業の実施に努める。
	4年度以降の展開方針 講座・教室の内容等の検討を行い、内容の充実と効果的な事業の展開を図る。
部長の確認所見	読書活動推進のための企画充実を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 289

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	ブックスタート事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	乳児と保護者					
手段(方法)	生後5か月対象のベビーレッスン時に、保護者の方に絵本の大切さを説明し、一人ひとりにブックスタートパックを配布する。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	絵本を通して、親子のコミュニケーションを図り、幼い時から本の楽しさを知るとともに、図書館利用の促進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市立図書館条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	15	年度	~	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	対象者全員にブックスタートパックを配布					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	対象者 302人			達成状況	97 %
	元年度実績	対象者 262人			達成状況	85 %
	2年度計画	対象者 300人			達成状況	- %
	2年度実績	対象者 249人			達成状況	83 %
	3年度計画	対象者 280人			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
ブックスタート対象者		302	262	300	249	280
いないいないばあの会		157	103	120	55	120
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
ブックスタート事業		579,204	539,200	650,000	548,886	640,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	579,204	539,200	650,000	548,886	640,000
直接事業費総額		579,204	539,200	650,000	548,886	640,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	12	12	12	12	12
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	240	240	240	240	240
人件費総額		1,860,000	1,884,000	2,192,400	2,192,400	2,192,400
総事業費計		2,439,204	2,423,200	2,842,400	2,741,286	2,832,400
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	現状維持				
	2年度予算と3年度予算の比較	大きな差異無し、少子化の傾向				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	5か月ベビーレッスンを受けなかった対象者へは、子育て応援隊に依頼し配布
市民のニーズ・満足度	ニーズ・満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="83"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	ほぼ当初の計画通りの成果であった。その後のフォローアップ事業の充実に努める。
次年度予算への見直し方針	対象者の把握に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	市保健センター
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	関係機関と連携し継続を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 子育て支援の一環として事業の継続を図る。
	4年度以降の展開方針 絵本を通じて、親子の触れ合いを深めるとともに、図書館利用の促進を図る。
部長の確認所見	ブックスタート事業の拡充を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 290

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	図書館情報化システム事業		担当部署	教育委員会 図書館		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実					▼
対象	市民					
手段(方法)	利用者登録、貸出、返却、予約、蔵書管理システムの運営管理、インターネットによる図書検索・予約受付業務等を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	図書館業務を行ううえで根幹的な業務であり、適時適切かつ効率的な運営管理を行い、利用者サービスの充実を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	63	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	図書館業務の効率化と新システム(インターネットクラウド型)の導入により市民の利便性向上を図る。					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	図書貸出冊数	297,379冊	達成状況	103	%
	元年度実績	図書貸出冊数	283,896冊	達成状況	100	%
	2年度計画	図書貸出冊数	285,000冊	達成状況	-	%
	2年度実績	図書貸出冊数	228,512冊	達成状況	80	%
	3年度計画	図書貸出冊数	250,000冊	達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
図書貸出冊数		297,379	283,896	285,000	228,512	250,000
インターネット受付件数		7,451	6,441	6,500	6,725	6,500
インターネットPC利用件数		1,576	1,229	1,200	837	1,000
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
情報システム・蔵書管理等		12,516,910	11,952,247	12,950,000	11,857,866	13,100,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他	6,496,093	5,534,935	6,000,000	5,280,792	6,000,000
	一般財源	6,020,817	6,417,312	6,950,000	6,577,074	7,100,000
直接事業費総額		12,516,910	11,952,247	12,950,000	11,857,866	13,100,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	36	36	36	36	36
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	576	576	576	864	864
人件費総額		4,600,800	4,658,400	5,396,400	7,758,000	7,758,000
総事業費計		17,117,710	16,610,647	18,346,400	19,615,866	20,858,000
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	現状維持				
	2年度予算と3年度予算の比較	現状維持				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	個人情報の保護(利用登録者数・図書貸出等)
市民のニーズ・満足度	ニーズ・満足度は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	目標達成度 80 % 理由等所見欄 新型コロナウイルス感染拡大防止のための時間の削減による減 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
有効性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	目標達成度 80 % 理由等所見欄 新型コロナウイルス感染拡大防止のための時間の削減による減 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	貸出冊数は、減少傾向にあるがほぼ横ばいで推移している。
次年度予算への見直し方針	市民の利便性の向上と効率的な運用に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	システムの効率的な運用と市民の利便性の向上に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 図書館業務の効率化と利用者の利便性の向上を図る。
	4年度以降の展開方針 図書館業務の効率化を図り、利用者の拡充に努める。
部長の確認所見	情報化社会への対応推進を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	周辺地区図書館サービス	担当部署	教育委員会 図書館
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-図書館サービスの充実 ▼		
対象	有年・高雄・西部地区住民		
手段(方法)	対象地区住民に対し、宅配サービスによる図書館資料の貸出・返却を行う。		
手法(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	遠隔地の周辺地区住民に対し、宅配サービスによる図書館資料の提供が受けられる環境の整備を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	19 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	対象地区住民に対し、資料提供が受けられる環境の整備と図書館サービスの充実を図る。		
単年度目標(達成状況)	30年度実績	配送件数 72件	達成状況 30 %
	元年度実績	配送件数 56件	達成状況 28 %
	2年度計画	配送件数 200件	達成状況 - %
	2年度実績	配送件数 53件	達成状況 27 %
	3年度計画	配送件数 100件	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
登録者数		139	142	140	141	140
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
梱包資材・宅配料金他		135,587	128,561	300,000	150,011	150,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	135,587	128,561	300,000	150,011	150,000
直接事業費総額		135,587	128,561	300,000	150,011	150,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	12	12	12	12	12
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	192	192	192	192	192
人件費総額		1,533,600	1,552,800	1,798,800	1,798,800	1,798,800
総事業費計		1,669,187	1,681,361	2,098,800	1,948,811	1,948,800
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	大きな差異は無し				
	2年度予算と3年度予算の比較	配送件数実績の見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断 (CHECK)	
事務事業遂行上の課題	事業の促進を図るため、広報等PRに努める。
市民のニーズ・満足度	利用者が少なく、ニーズ・満足度が限定的である。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒⇒⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="27"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()

4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価 (CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	利用者が少なく、限定的である。
次年度予算への見直し方針	来館困難者など利用対象者の拡大について検討を図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続 (現状維持) ▼
	広報等のPR、利用促進に努める。

5 二次評価 課長の評価 (CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続 (現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 利用者ニーズの把握と事業の継続について検討を行う。
	4年度以降の展開方針 対象地区住民へのPRと利用の促進を図る。

部長の確認所見	遠隔地への図書館資料の貸出・返却の充実を図る。
---------	-------------------------